

J R東労組からの分裂＝組織破壊策動を許さず、 職場からたたかいを強化しよう！

J R東日本の中で組合員の利益を守るべく組織再建を掲げたたかう J R東労組を脱退し、新組合を結成する動きが活発化している模様です。また、これと連動するようにw e bサイト上の「真実の目」では、分裂・新組合結成を擁護・扇動する内容が掲載されています。

これらの一連の行為は、いかなる理由があろうとも、組織再建のために懸命な努力を重ねる全ての仲間を足蹴にするとともに、連帯・共闘する J R総連・各単組の仲間への裏切り・背信行為です。分裂・新組合結成は組織破壊であり、断じて許すことはできません。

東京・水戸・八王子の一部指導部は、2018 春闘の大敗北総括から逃げるため、自らに都合の悪い大会確認や本部指導の逸脱を繰り返し、本部発行の機関誌や職場討議資料すら配布しないなど、役員としての任務・責任を放棄しています。3 地本の組合員はまさに、一部指導部の保身のために利用され、引き回され続けています。

現在、J R東労組本部には分裂・新組合結成の動きに対し、組合員から多くの不安や怒りの声が寄せられています。分裂・新組合結成は、組合員に不安と混乱を与えるだけです。組合員を置き去りにする愚の骨頂です。

また、この混乱に乗じて J R連合など J R東労組の再建を妨害しようと目論む者たちが暗躍し、悪宣伝を行うことでしょう。その意味で、彼らへ武器を与える行為であり、組織再建への妨害・敵対に他なりません。

J R北海道労組は、一切の組織破壊攻撃に立ち向かい、組織と組合員の利益を守らんとする J R東労組本部をはじめとした仲間と固く連帯し、J R総連・J R北海道労組の団結強化のために職場から奮闘することを表明します。

2020 年 1 月 24 日
J R北海道労組中央執行委員会